



No. 136

Baton

The best attended team of next

第75回済生会学会 が開催されました

済生会総裁 秋篠宮皇嗣殿下ご臨席の下、
第75回済生会学会・令和4年度済生会総会が
令和5年2月12日、パシフィコ横浜ノースで
開催されました。

会場に参加者が一堂に会しての開催は2020年
以来3年ぶりであり、全国から2,370人、当院
からも26名が参加しました。

「Design Our Next Road
～わたしたち済生会の変革～」をメインテーマ
にした基調講演、シンポジウムでは医療デジタ

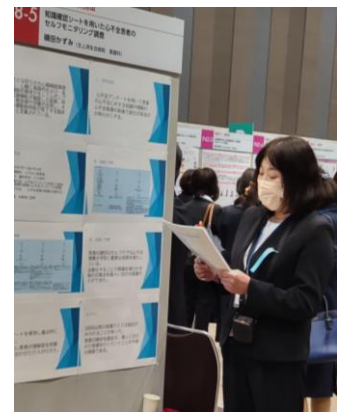
ルトランスフォーメーション（DX）と働き方改革をテーマに、コロナ禍の中で急速に充足する
社会のデジタル基盤と持続可能な働き方について議論が交わされました。

また演題発表では、医師・看護師・薬剤師・社会福祉士・事務職など各職種が448題に及ぶ
発表をしました。 当院からも3名の職員が演題発表を行いました。



* 主任管理栄養士 佐藤 智子
「当院の嚥下調整食提供に関する改善活動」

* 看護師 磯田 かずみ
「知識確認シートを用いた心不全患者の
セルフモニタリング調査」



* 作業療法士 高津 若奈
「歩行より低負荷運動のトイレ動作獲得に難渋した大腿骨転子部
骨折の一症例 ～MET 1s（代謝等量）から運動負荷を考察する～」



お問い合わせ先：北上済生会病院 地域医療福祉連携室

電話：0197-65-6120（直通）

FAX：0197-64-1133（直通）



～北上済生会病院では無料および

低額の診療を行っています！！～

（無料低額診療事業について）

明治天皇は「特に生活が貧しく、医療を受けられずに、困っている人達に適切な医療を施すよう」、時の総理大臣 桂太郎に『済生勅語』を発して、全国に「恩賜財団済生会」と済生会病院が創立されました。

北上済生会病院は、上記の主旨に基づいて、病気やケガ等により生計が困難になった方々に対して、必要な医療を受けられるように、「**無料および低額の診療事業**」を行っております。

北上済生会病院の基準にもとづいて審査を行い、無料および低額診療事業の利用が必要と判断された場合には、医療費の自己負担が軽くなります。

無料および低額診療を受けられる方

- ① 世帯全員が市町村民税の非課税の方
- ② 一定の住む家がなく、野外において生活している方
(例：ホームレス)
- ③ 身もと不明、行き倒れの方
- ④ その他病院長が必要と認める方

免除の範囲

外来：患者負担割合の1割を減額

入院：一部負担金・食事負担金を全額免額

《申請・手続き》

- ・ご利用にあたりましては、ソーシャルワーカーによる面談が必要です。
- ・収入状況のわかる書類等（例：課税所得証明書など）を確認させていただくことがあります。

